

日本産婦人科乳癌学会乳房疾患認定医到達目標【確定版】

2011.11.23

A. 解剖、生理

1. 乳房の発生・分化・発達について説明できる。
2. 正常乳房（腋窩含む）の解剖および組織について説明できる。
3. 月経周期と乳腺の変化について説明できる。
4. 加齢による乳腺の変化について説明できる。

B. 妊娠・不妊症・内分泌

1. 妊娠・授乳期における乳腺の変化について説明できる。
2. 乳汁分泌の内分泌機構を説明できる。
3. 乳腺炎の診断と治療ができる。
4. 授乳期の薬剤投与についてアドバイスができる。
5. 高プロラクチン血症（乳汁漏出症）の原因診断および治療ができる。
6. ホルモン補充療法のメリットデメリットが説明できる。
7. 患者に合わせたホルモン補充療法が実施できる。
8. 経口避妊薬のメリットデメリットが説明できる。
9. 妊娠関連乳癌（pregnancy associated breast cancer, PABC）の特徴について説明できる。
10. （不妊治療と乳腺疾患との関係を説明できる。）

C. 乳癌の疫学

1. 罹患率、死亡率を説明できる。
2. 家族性乳癌を説明できる。
3. リスクファクターを説明できる。

D. 良性疾患

1. 炎症
2. 乳腺症
3. 乳管内乳頭腫
4. 乳頭部腺腫
5. 腺腫
6. 線維腺腫
7. 葉状腫瘍
8. 乳管拡張症

E.悪性疾患

1. 非浸潤性乳管癌
2. 非浸潤性小葉癌
3. 乳頭腺管癌
4. 充実腺管癌
5. 硬癌
6. 浸潤性小葉癌
7. 粘液癌
8. Paget 病
9. 炎症性乳癌
10. 悪性リンパ腫

F.乳癌のバイオロジー

1. 病理組織悪性度の分類を説明できる。
2. 自然史・増殖・進展につき説明できる。
3. ホルモンレセプターについて説明できる。
4. 癌関連遺伝子について説明できる。

G 乳癌検診

1. 厚労省のがん検診指針を説明できる。
2. 検診の利点および限界について説明できる。
3. 自己触診の指導ができる。
4. 対策型検診ができる。

H. 乳癌の診断

1. 問診ができる。
2. 視触診ができる。
3. 病期分類ができる。
4. ガイドラインに従ってマンモグラフィが読影できる。
5. ガイドラインに従って超音波診断ができる。
6. 細胞診（乳汁、擦過、穿刺吸引）について説明できる。
7. 生検（針生検、外科的生検、マンモトーム）の適応が説明できる。
8. 腫瘍マーカーについて説明できる。

I. 乳癌の治療

1. 治療方針を説明できる。
2. 乳房温存手術の適応とリスクが説明できる。
3. 乳房切除術の適応と合併症を説明できる。
4. リンパ節郭清の意義と合併症およびセンチネルリンパ節について説明できる。
5. 放射線療法の方法と適応および合併症が説明できる。
6. 化学療法の方法と適応が説明できる。
7. 内分泌療法の方法と適応が説明できる。
8. 分子標的療法の方法と適応が説明できる。
9. 薬物有害反応（副作用）を説明できる。
10. 術後のリハビリテーションにつき説明できる。
11. 緩和・終末期医療を説明できる。

J. 乳癌患者の産婦人科管理ができる

1. 重複癌。
2. 骨粗鬆症。
3. 卵巣欠落症状、更年期障害。
4. 閉経の診断。
5. (妊娠の可否、特に化学療法後の妊娠。)

K. 医療倫理

1. インフォームドコンセントを実践できる。
2. QOL を考慮できる。
3. カウンセリングの必要性を理解できる。
4. セカンドオピニオンについて説明できる。

* () の項目は、現在明確なコンセンサスが得られていないので試験問題としては扱わない。

参考書

01. 新女性医学体系 20 「乳房とその疾患」 中山書店
02. マンモグラフィガイドライン 第3版 医学書院
03. 乳房超音波診断ガイドライン 第2版 南江堂
04. 日本産婦人科医会研修ノート No. 81 「乳房疾患の管理」
05. マンモグラフィによる乳がん検診の手引き-精度管理マニュアル 第5版 日本医事新報社
06. 臨床・病理 乳癌取扱い規約 第16版 金原出版
07. 乳癌診療ガイドライン 金原出版
 - ① 治療編 2011版
 - ② 疫学・診断編 2011版
08. 乳癌診療ガイドラインの解説—乳がんについて知りたい人のために 金原出版
09. 乳癌検診のための用語解説集 インターメルク
10. 診療ガイドライン産婦人科外来編 2011 日本産科婦人科学会
11. これからの乳癌診療 2011-2012 金原出版
12. ホルモン補充療法ガイドライン 2009年度版 日本産科婦人科学会
13. 更年期医療ガイドブック 金原出版

*黄色マーク箇所が更新になりました。(2011年11月23日)